

2020年6月2日

治験関係者各位

東京大学医学部附属病院
臨床研究推進センター
センター長 森豊 隆志

治験の直接閲覧における新型コロナウイルスへの対応について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今般の新型コロナウイルス感染対策の一環として、これまで直接閲覧の実施を制限しておりましたが、以下のとおり対応いただけることを条件とし、受入れを再開いたします。

- 1) 実施場所の密を避けるため原則モニターは各試験1名とする。
- 2) 来院前に以下の条件のいずれにも当てはまらないことを確認し来院する。

【来院を許可しない条件】

1. 風邪の症状、または37.5度以上の発熱がある場合
 2. 上記1に相当する者と最近14日以内に濃厚接触した場合（上記1に相当する者の発症2日前以降を含む）
 3. 海外（日本を除く全ての国と地域）の渡航歴（帰国後14日間以内）
 4. 海外からの帰国者との接触（接触翌日から14日間以内）
 5. 新型コロナウイルス感染症の院内感染が発生している医療機関・施設での職員との接触（最終の接触の翌日から14日間以内）
 6. 三つの密（密閉・密集・密接）が成立する場面（カラオケ、ライブハウス、居酒屋、バー、ナイトクラブなど）への参加（参加翌日から14日間以内）
- 3) 東大病院に向かう途中から病院を出るまで、マスク着用（食事時を除く）、手洗いを遵守するとともに、以下の当院の医療従事者と同じレベルの感染対策を遵守する。

【遵守事項】

1. 帰宅後は直ちに必ず手指消毒を行う。スマホ表面の消毒も心掛ける。
 2. 家族以外との多人数との会食・宴会を避ける。
 3. 食事中、近距離での会話も最小限に心がける。
- 4) 院内立ち入り後に体調の変化を認めた場合には、センタースタッフに必ず連絡すること。

なお、当面の間、直接閲覧の内容によっては実施を制限させていただきますことをご了承ください。今後の状況により、運用の見直しを行う可能性がありますので、適宜、担当コーディネーターにご確認いただきますようお願い申し上げます。

ご理解、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。